# 事務事業評価シート　平成 27 年度事後評価・決算

平成 29 年 2 月 22 日時点

| 所管課 | 健康管理課 | 担当班 | 庶務企画班 |
|---|---|---|---|

| 事務事業名 | コード | 18000 | 海上健康増進センター管理費（活動費含む） | 予算科目 | 会計 | 款 | 項 | 目 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| | | | | | 一般 | 4 | 1 | 1 |

| 施策体系 | | | | | | |
|---|---|---|---|---|---|---|
| 基本施策 | 5 | 保健の充実 | 根拠法令 | 旭市健康増進センターの設置及び管理に関する条例 | | |
| 施策の展開 | 11 | 健康づくりの推進 | 戦略事業 | 48 | 健康増進センター事業 | |
| 施策の展開 | | | 戦略事業 | | | |

事業種別
- ☑ 主な事業
- ☐ 国土強靭化地域計画
- ☐ 新市建設計画
- ☐ 定住自立圏構想
- ☐ 主要事業

## (1)事務事業の概要

| ① 事務事業の期間 | ② 事務事業の内容　※何をどのようにする事務事業なのか、市民が理解できるよう記述する、行政用語は使わない |
|---|---|
| ☑ 単年度繰返<br>☑ 平成 15 年度～<br>☐ 開始年度不詳<br>☐ 期間限定複数年度<br>平成 ＿ 年度～<br>平成 ＿ 年度まで | 海上健康増進センターで利用者は設備を利用して運動ができる。<br>面積：トレーニングルーム120㎡、プール9m×15m　利用者：中学生以下及び医師からの指導等がある場合は使用できない。<br>開館時間：8時30分～17時15分（火・木は21時まで）　休館日：月・祝日・年末年始<br>利用料金(両方利用)：市内1回300円・月3,000円、市外1回450円・月4,500円<br>内容：①有酸素運動（呼吸しながら楽に運動する。例エアロバイク）　②無酸素運動（各種マシンを使用した筋力アップ運動）<br>③温水プールでの歩行　④健康運動教室(週5コース) |

| ③事務事業開始の経緯・事務事業の現状 | ④事務事業に関する課題・環境の変化 | ⑤事務事業に対する住民からの意見等 |
|---|---|---|
| 介護予防拠点整備事業費補助金を活用し、トレーニング機器や温水プールを使用し高齢者の介護予防はもとより青壮年層を対象とした生活習慣病予防を目的として設置された。 | ・運動指導は、市直営ではなく委託して実施。<br>・平成20年度からは全利用者から負担を徴収し、市外の利用者も可能とした。<br>・平成26年10月より再度、利用者負担の見直しを行った。<br>・利用者は60歳以上が多く、特に女性が多く推移している。 | 利用者から「利用者負担を見直してほしい（高齢者・障害者の負担軽減）」、「膝などに負担が少ない温水プールの利用で筋力がついた」、「夜間の開館日を増やして欲しい」といった意見や要望がある。 |

## (2)コスト・特定財源の状況

| ① 事業費の詳細(27年度の決算) | 単位：千円 | |
|---|---|---|
| 1.需用費 | 6,768 | 消耗品費、光熱水費、修繕料 |
| 2.役務費 | 95 | 手数料、保険料 |
| 3.委託料 | 12,606 | 委託料 |
| 4.使用料及び貸借料 | 680 | 機械借上料、放送受信料 |
| 5.その他 | 0 | 備品購入費 |
| ② 特定財源の内訳(27年度の決算) | 単位：千円 | |
| 1.国庫支出金 | 0 | |
| 2.都道府県支出金 | 0 | |
| 3.地方債 | 0 | |
| 4.その他 | 4,245 | 利用料収入 |

| 前年度増減理由 | トレーニング指導員派遣委託料単価の上昇による |
|---|---|

| | | 単位 | 24年度(決算) | 25年度(決算) | 26年度(決算) | 27年度(決算) | 28年度(予算) |
|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 事業費 費目内訳 | 1. 需用費 | 千円 | 6,197 | 5,702 | 7,367 | 6,768 | 6,995 |
| | 2. 役務費 | 千円 | 91 | 91 | 94 | 95 | 96 |
| | 3. 委託料 | 千円 | 11,554 | 11,527 | 11,839 | 12,606 | 14,426 |
| | 4. 使用料及び貸借料 | 千円 | 369 | 369 | 443 | 680 | 807 |
| | 5. その他 | 千円 | 0 | 126 | 82 | 0 | 0 |
| | 事業費計 (A) | 千円 | 18,211 | 17,815 | 19,825 | 20,149 | 22,324 |
| 財源 | 1. 国庫支出金 | 千円 | | | | | |
| | 2. 都道府県支出金 | 千円 | | | | | |
| | 3. 地方債 | 千円 | | | | | |
| | 4. その他 | 千円 | 3,901 | 4,386 | 3,985 | 4,245 | 3,930 |
| | 5. 一般財源 | 千円 | 14,310 | 13,429 | 15,840 | 15,904 | 18,394 |

| 従事職員数 | 常時 | 1 人 | 最大 | 人 × | 日 = | 延べ | 0 人 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|

## (3)事務事業の手段・目的と対応する指標

**手段**

① 主な活動

27年度実績(27年度に行った主な活動)

利用者説明会の実施
個人利用者への個別指導（プログラム作成等）
教室の実施

| ③ 活動指標名 | | 単位 | 24年度(実績) | 25年度(実績) | 26年度(実績) | 27年度(実績) | 28年度(計画) |
|---|---|---|---|---|---|---|---|
| ア | 開館日数 | 日 | 297 | 297 | 299 | 298 | 296 |
| イ | | | | | | | |

**目的**

| ② 対象・意図（対象がどのような状態になるのか） | |
|---|---|
| 対象 | 高校生以上で健康状態が適当な方(市外者含む)のうち健康増進センターの利用を希望する者 |
| 意図 | 利用者の体力がつき健康になる |
| 対象 | |
| 意図 | |

| ④ 成果指標名 | | 単位 | 24年度(実績) | 25年度(実績) | 26年度(実績) | 27年度(実績) | 28年度(計画) |
|---|---|---|---|---|---|---|---|
| ア | 海上健康増進センター利用者数（延べ人数） | 人 | 18,233 | 20,115 | 19,544 | 21,509 | 22,000 |
| イ | 海上健康増進センター教室の参加者数（延べ人数） | 人 | 3,534 | 3,609 | 3,480 | 3,911 | 4,000 |

## (4)事務事業優先度評価の結果

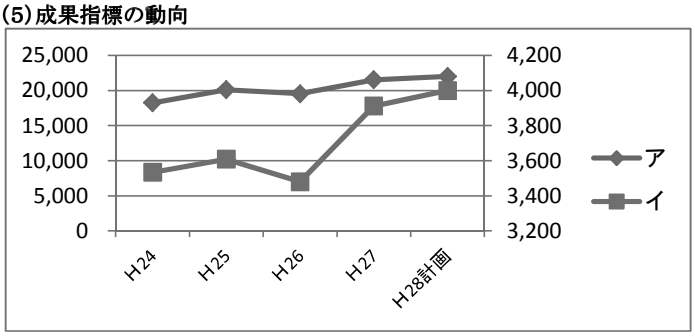
①成果優先度評価結果

| | | 成果向上余地 | | |
|---|---|---|---|---|
| | | かなりある | ある程度ある | ほとんどない |
| 施策貢献度 | 大きい | | | |
| | 普通 | | ⑤ | |
| | 小さい | | | |

②コスト削減優先度評価結果

| | | コスト比率 | | |
|---|---|---|---|---|
| | | 下位 1/3 | 中位 1/3 | 上位 1/3 |
| 成果優先度評価結果 | ① | | | |
| | ②③ | | | |
| | ④⑤⑥ | (4) | | |
| | ⑦⑧⑨ | | | |

## (5)成果指標の動向




## (6)事務事業に関する評価

**評価内容**

① 進捗状況　☐ 完了　☑ 順調　☐ 概ね順調　☐ 停滞　☐ 実施困難

【コメント】（停滞・実施困難の場合、その理由）

② 成果の状況

| | | | | | | |
|---|---|---|---|---|---|---|
| 成果指標ア | 成果指標のタイプ | ↗ | 数値増＝成果向上 | ☑ 向上 | ☐ 横ばい | ☐ 低下 |
| 成果指標イ | | ↗ | 数値増＝成果向上 | ☑ 向上 | ☐ 横ばい | ☐ 低下 |

【コメント】（低下の場合、その理由）

成果動向

| 比較 | 23年度 24年度 | 24年度 25年度 | 25年度 26年度 | 26年度 27年度 | 27年度 28計画 |
|---|---|---|---|---|---|
| ア | 3,884 | 1,882 | △ 571 | 1,965 | 491 |
| イ | 1,198 | 75 | △ 129 | 431 | 89 |

③ 今年度取組事項（今年度新たに取り組む事項について記載）

| 時期 | 内容 |
|---|---|
| | 例年どおり実施 |

今後の方向性
- ☐ 拡大
- ☑ 現状維持
- ☐ 見直し
- ☐ 縮小
- ☐ 廃止・休止
- ☐ その他（　　）